

令和5年度 名古屋大学連携講義 富田英生 准教授

6月29日(木)3・4限、3年生理系生徒を対象に、名古屋大学 大学院工学研究科の富田英生准教授による講義が行われました。「放射線の基礎知識～放射線のことを考えるきっかけに～」と題して、放射線と放射性物質、放射線の性質、放射線の人体への影響と防護、放射線の利用と測定について学びました。具体的な例え話を交え、高校生にもわかりやすく講義していただきました。原発事故の風評被害に遭った方の事例を紹介し、「被曝した人から放射線が出ることはない。衣服等が汚染された場合はそこから放射線が出るが、汚染は取り除ける。」と、正しい知識を学びました。また、簡易放射線測定器を用いて校内の様々な場所の放射線を測定したり、身近な放射性物質の放射線を距離や遮蔽物を変えて測定したり、実験を通して放射線について学ぶことができました。富田先生、助手の神田さん、ありがとうございました！

